

JEMAS 2016年6月 セミナー

～CSR（企業の社会的責任）の向かう方向は？ 改めて、新しい潮流を考えよう～

皆様ご承知のとおり、企業及び組織は従業員のボランティア活動及び地域の行事への協力や社会福祉団体や環境保護団体、教育機関等への寄付や支援等を行うことにより社会的責任を果たしてきたとし、これらをCSR報告書で大々的に報告しています。

しかし、企業や組織の本来の社会的責任はこれで果たしたといえるでしょうか。

先進的な企業、組織は将来を見据え又倫理観に満ちたトップの指導の下に、社会から評価される形で本業を着実にこなし、絶えざる改善に取り組み、これにより得られる企業発展の成果を内外の関係者と分かち合うよう取組んでいます。ここでの内外の関係者とは従業員や協力会社、顧客やサプライチェーン、社会を含めて企業を取り巻く種々の関係者を指します。

首記のボランティア等の活動は当然として、企業のあるべき姿は何か、社会の変化に如何に対応するか、BCP、サステナブルデベロップメント等をも視点において企業の成長とその成果を社会と共有することこそが新しいCSRであるといっても過言ではありません。

JEMASでは環境経営の将来を念頭に、上記の分野に取組まれてきた方を講師としてお招きし、これからの企業に求められる新しい視点でのCSRとは何かを主題としたセミナーを企画いたしました。

この分野を先導的に取り組んでいる講師の話は、参加者の皆さまにとって眼から鱗が落ちるのではないかと想像しています。

多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2016年(平成28年)6月4日(土) 13:30～16:50 (受付開始13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」
〒113-8658 文京区弥生2-12-16 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)
東大農学部正門を入ってすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会の挨拶 小山 富士雄 (JEMAS 理事長) 13:30～13:40

講演1 「これからのCSR活動のあるべき姿はなにか
～これまでのCSRの限界と課題を克服して、本業と一体となったCSRへ～」

JFS (ジャパン・フォー・サステナビリティ) 理事長 多田博之 13:40～15:00

休憩

講演2 「三菱ケミカルHDのKAITEKI経営とは」

株式会社三菱ケミカルホールディングス経営戦略室 KAITEKIグループ
グループマネージャー 神田三奈 15:10～16:30

講師を交えてのディスカッション 16:30～16:50

主 催：NPO法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

セミナー終了後、懇親会(会費3000円の予定)を行います。多数の参加をお待ちしています。

定 員：30名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：会員・学生 無料、一般の方は(資料代として)1000円いただきます。

申し込み先 jemas@y9.dion.ne.jp [2016 JEMAS 事務局 6月4日セミナー 受付係]